

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月17日
事業名	後期高齢者健診推進事業	担当課・係名	スポーツ健康課 健康増進係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	17
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	平成20年度

2. 事業の概要

目的 (何のために)	後期高齢者医療被保険者の健康増進を進めるために生活習慣病の早期発見を目的とした健診の実施				
対象 (誰を・何を)	後期高齢者医療被保険者（75歳以上、65歳以上75歳未満で一定の障害がある等の理由で広域連合から認定された方）				
内容	後期高齢者医療被保険者のための健康診査を後期高齢者医療広域連合から市町村が依頼され実施対象者に受診案内を発送し町内の医療機関に健診を委託				
根拠法令・条例等	神奈川県後期高齢者医療広域連合規則第1号、 神奈川県後期高齢者医療広域連合健康診査事業補助金交付実施要綱				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	3,363	3,469	4,455
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円	3,363	3,454	4,455
	一般財源	千円			
	職員人数 (概算職員数)	人			0.17
	人件費計 (b)	千円			1,042
総事業費 (a)+(b)	千円	3,363	3,469	5,497	
事業費内訳 H 25 年度	臨時雇賃金：730千円 健診票・案内通知印刷：256千円 個別案内通知郵送：355千円 健診委託料：3,114千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 対象者数	人	4,138	4,232	4,374
	②				
活動指標 (活動量)	① 実施医療機関数	機関	10	10	11
	②				
成果指標 (達成度等)	① 受診者数	人	271	280	320
	② 受診率	%	6.55	6.62	7.32

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	実施主体は、保険者である「神奈川県後期高齢者医療広域連合」であるが、県内の各市町村は広域連合に代わり健康診査を実施している。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	高齢者が主治医との繋がりを持ちやすくするために集団健診ではなく、施設健診の方法で実施している。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	受診希望者は、全員受診できている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	健診は委託実施するほかに方法がないこと。委託料については診療点数等でコスト削減は困難である。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	平成25年度から受診申込みの方法を見直し、郵送料の削減と事務処理の簡略化を図った。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 受診対象者全員に案内でき、希望者全員が受診できている。

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
県内の他市町村の実施状況を調査し、支出の削減や事務処理の効率化に繋がるよう検証・検討を行う。
② 平成26年度に着手する事項
県内の他市町村の実施状況を調査し、支出の削減や事務処理の効率化に繋がるよう検証・検討を行う。
③ その他（課題、調整事項等）
後期高齢者医療担当は、町民課だが健康診査としてはがん検診等を同時に実施する場合もあるため、スポーツ健康課で実施しているが、特別会計事業の健康診査であるため、所管課について検討する必要がある。

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

受診率向上につなげるため、他市町村の実施状況について調査する。
